

2010 1/20 吉成教授が山梨県立吉田高等学校で出張講義



歯科保存学第1講座・吉成伸夫教授は、山梨県立吉田高等学校（富士吉田市）に招かれ、総合学習の一環として出張講義を行いました。同校1年理数コースの41人を対象に、「理系の学問を知る～歯学」と題して90分間にわたって講義し、歯科医療の現状や魅力を伝え、理系クラスの進路のひとつとして歯科医学の世界へ興味を誘いました。聴講した学生からは、「歯学という学問ジャンルを理解することができた」「将来の進路選択の参考にしたい」などの感想が寄せられ、好評を博しました。

2009 11/24 郁文館高校医系特進クラスが生物学実験



郁文館高校（東京都）の1年生医系特進クラスの生徒16人が学外研修の一環として松本歯科大学を訪れました。

松浦幸子准教授の指導のもと、生物学の実験を体験。組織標本を作つて顕微鏡で細胞を観察する実験を行い、生徒たちは「高校の授業では体験できない実験を通じて、細胞の存在や生命を感じることができ、とても有意義でした」と話していました。

2009 10/9 鷹股教授と宇田川教授が佐久長聖高校で出張講義



大学院顎口腔機能制御学講座の鷹股哲也教授と口腔生化学講座の宇田川信之教授は、佐久長聖高校（佐久市）1～3年の生徒を対象に出張講義を行いました。

鷹股教授は「マウスガードで快適・安全なスポーツライフ」と題して、宇田川教授は「世界に発信！骨の研究は歯学部から」と題して、生徒たちにやさしく語りかけながら、各専門分野について分かりやすく解説しました。

2008 4/10 長野県立飯田高校の1年生が大学を見学



長野県立飯田高校は、早期から生徒たちが自分の進路について考え学習に積極的に取り組めるよう、大学見学を実施。1年生320人が松本歯科大学を訪れ、キャンパスや新病院、総合歯科医学研究所、図書館などを見学しました。

また飯田高校出身の口腔顎顔面外科学講座・上松隆司准教授が特別講義を行い、歯科医学の道を志した動機や研究者・教育者・臨床医としての自らの仕事、再生医療について話をしました。

2007 11/2 松本大学健康栄養学科の学生が体験学習



松本大学人間健康学部健康栄養学科の第1学年生が、早期体験学習の一環として本学病院を訪れ、病院の管理栄養士の日常業務を見学しました。

一行は厨房で竹内由里管理栄養士から病院食の内容や管理、配膳までの流れを聞き、入院病棟、各診療科、薬局などを見学。各部署と連携して患者さんの栄養摂取や食事に細かく気を配る管理栄養士の仕事に理解を深めていました。